

地獄ハイキング

 温泉マイスターガイド・オリジナル!

亀川～八幡竈門神社コース
—「鬼滅の刃」の聖地を訪ねて!—



八幡竈門神社表参道

.....

お願いとご注意 歩くときは危険がつきもの

- 歩いて実感するのは危険がつきもの。特に地熱地帯は高温の場所です。足元には十分注意を。沸騰している場所もあります。
- 歩くときは足元の準備、水の準備、そして体調と心の準備を。
- 別府では、自然であっても持ち主のある場所がほとんどです。見学するときは、きちんとお願いしてください。



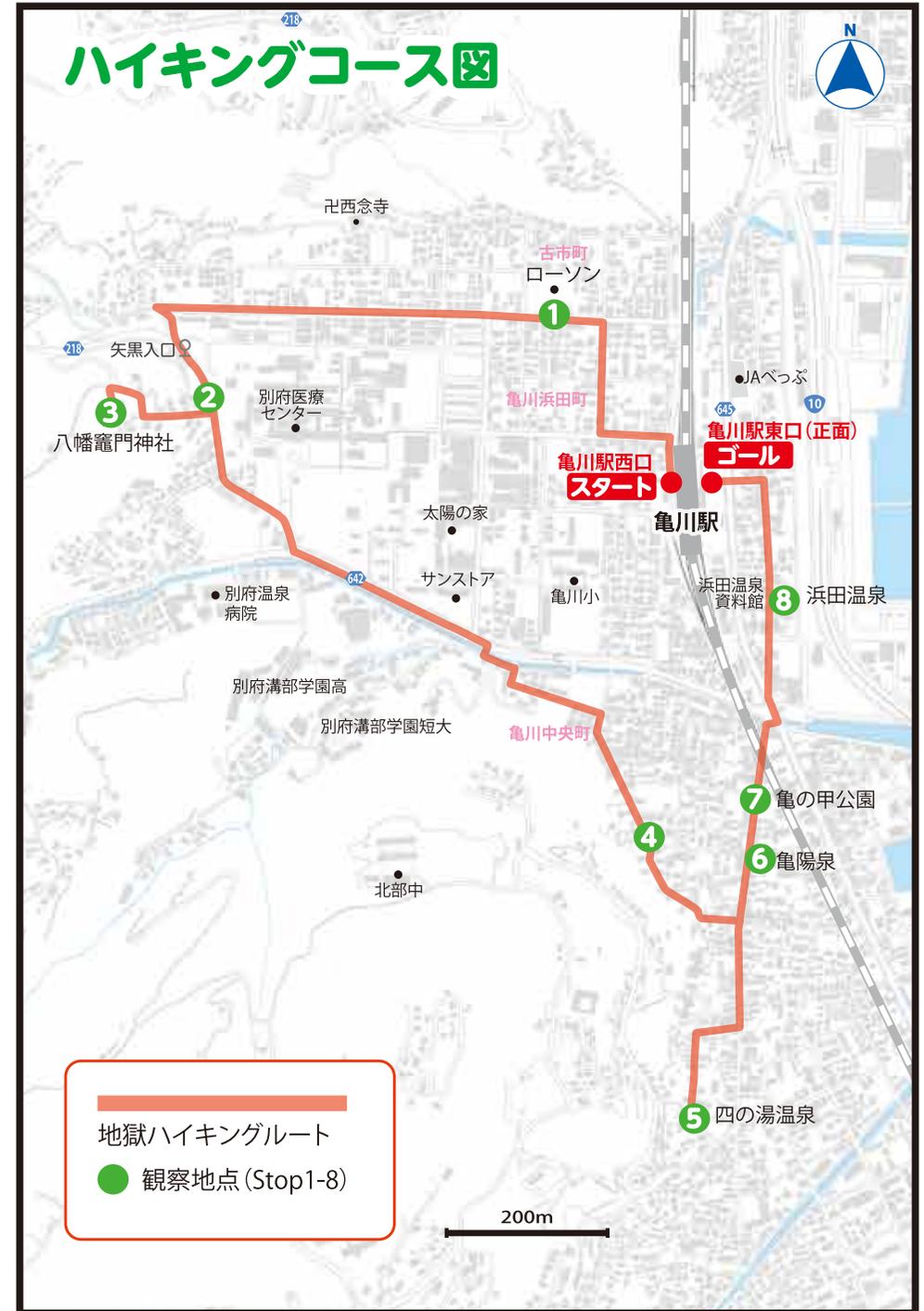
地獄ハイキング

亀川～八幡竈門神社コース

—「鬼滅の刃」の聖地を訪ねて!—



八幡竈門神社境内からの眺め



ハイキングの見所と目的



温泉マイスター協会
シニア・マイスター 甲斐 心也

亀川駅を起点に、内竈の八幡竈門神社を目指します。ここでは
劇画「鬼滅の刃」の聖地 をじっくり観察します。

そこから海岸方面に下り、亀川旧道沿いを四の湯温泉まで歩き、
折り返して亀川駅まで戻ります。

途中、「蕩耶泉」源泉跡、亀陽泉、白亀塚、浜田温泉などを巡ります。

別府市の中では、亀川地区は海拔が低く、これまで何度も高潮
や津波の被害にあってきた事も、実感してください。

ハイキングコース

- スタート JR亀川駅西口
↓
Stop 1 ローソン前の海拔表示プレート
↓
Stop 2 竈門神社表参道入り口
↓
Stop 3 八幡竈門神社
↓
Stop 4 蕩耶泉の跡
↓
Stop 5 四の湯温泉
↓
Stop 6 亀陽泉
↓
Stop 7 亀の甲公園・白亀塚
↓
Stop 8 浜田温泉、浜田温泉資料館
↓
ゴール JR亀川駅東口
- (番外) 国指定史跡「鬼の岩屋古墳」

Start

JR亀川駅西口



西口にもロータリーが出来ました。ここからバスでAPU（立命館アジア太平洋大学）に通う学生が多いようです。

亀川温泉は別府八湯の北の入り口、亀川には今でも高温の塩化物泉が、ひっそりと民家に残っているようです。

これから横を通る国立病院機構別府医療センターは旧海軍病院で、終戦時には5,000人を超える入院患者がいました。

① ローソン前の海拔表示プレート



JR日豊本線から200mほど山手のこの場所で海拔1.7mです。これから向かう竈門神社の参道下までは低地で、別府医療センターもその中にすっぽり入っています。

別府駅が海拔9.8m、東別府駅が4.8mに対し、亀川駅は2.8m、別府医療センターでも4.8mしかありません。

もし津波が襲ってきたら、竈門神社境内やスパランド豊海の方まで逃げるしかありません。

② 竈門神社表参道入り口



ここからが竈門神社の表参道です。これから99段の石段を登ります。

昔々、この辺りに悪い鬼がおり、里人を取って食う悪行を重ねていたのを、八幡神がこれを咎め、一夜で百段の石段を作らなければ、この後里に出るなと命じました。

99段まで出来た時に一番鶏が鳴いたので、鬼は逃げ出し、里に現れることはなくなりました。

3 八幡竈門神社



八幡竈門神社は神亀四年（727年）の創建で、1280年以上の歴史を誇る古社です。神社の由緒書には、「当社は仁徳天皇の御代に始まったと伝えられる古社で、御祭神の応神天皇・仲哀天皇・神功皇后はもちろんのこと、国常立尊、天照大御神を含む三十三神を祀られているので、併せて三十六神もあるという、全国的にも非常に珍しい多祭神を祀る神社であります。」とあります。

古くは、大祭にかまど地獄の噴気で蒸したお米を、献上する儀式が行われていたそうです。そのころかまど地獄は、柴石の血の池地獄近くにありました。

4 蕩耶泉の跡



「昔、博打場があり、その収益で作った温泉が蕩耶泉でした。今は温泉はなく、源泉や跡が数多く残り、そこから地名となっています。蘭学者の帆足萬里によって命名されています。」亀カメ倶楽部ガイドブックより。「蕩耶」とは、邪なものを雪ぎなおすの意です。

この辺りは断層の上になるらしく、あちこちに高温の源泉が見られます。

5 四の湯温泉



「四の湯」の名の由来は、ここに掲げられた扁額によれば、「景行天皇がここに入浴した際に、伊予の道後、摂津の有馬、紀伊の牟婁に続く第四の名湯であるとされたことから名付けられた」とあります。

第三の湯を「熱海」とする説もあるようですが、記紀が書かれた時代に都のあった大和一带で、関東の「熱海」が知られていたとは考え難く、日本三古湯の「南紀白浜」とするのが正解ではなからうか。(以前の「別府八湯検定」でも、「熱海」を正解としていましたが?)

6 亀陽泉



平成 28 年 7 月に新築開場され、市営温泉となりました。かつては千人風呂と呼ばれるほど大きな湯舟だったようですが、建て替えられる度に浴槽が小さくなるのは、なしか?

亀陽泉が開かれた面白い由来があります。「白亀塚の南一丁余を距ル或部分ノ土地、毎年栽培スル作物ノ早熟スルヲ奇トシ。明治二十七年ノ春里人ト謀リ試掘セシニ、果セル哉、靈泉湧出ノ箇所二口掘入」。この辺りはかつて野菜の生育が早まるほどに、地温が高かったらしいのです。

7 亀の甲公園・白亀塚



白亀塚の案内板より、「今から 1150 年以上前の承和 15 年 (847) 関の江海岸近くにある『寒 (冷) 川で白亀が捕獲され、これを第五代仁明天皇 (834 年～ 850 年) に献上した。この白亀は、吉祥の亀であるので、嘉祥と改元せよとの勅令があった。』との記述が国史である続日本後記にある。この一件から、亀の甲が転化して亀川になったといわれている。なお冷川は、昔と同じように、清流が滔々と流れているが白亀が捕獲されたというニュースを最近みかけない。現在は白亀塚としての亀の甲公園に石で造った甲羅が祀られ、往時を偲ばせている。」

8 浜田温泉、浜田温泉資料館



旧浜田温泉の洒落た意匠、「入母屋の立派な玄関をいって、浴室のある半地下に下ると、一番入り口側に「蒸し湯」の跡があるが、ここの天井に明り取りの仕掛けがある。入口の地面に水晶のキューブが埋め込んであり、これを通して太陽光が届くという、洒落たからくりが施されている。

この建物は昭和 10(1935) 年の建築で、国の登録有形文化財に登録されており、竹瓦温泉 (昭和 13 年建築) より古く、別府の温泉建築で最も古いものだ。」海心堂の温泉逍遥より

Goal

JR亀川駅東口



pixta.jp - 21449295

ゴールの亀川駅です。先に説明したように、亀川地区は海拔が低く、台風の高潮や地震の津波のたびに被害を受けてきました。

そのため、埋め立てが繰り返され、海岸線が沖へ沖へと移動してきた歴史があります。

一方、上人が浜一帯は別府に残る貴重な天然の海岸線です。

この海岸の高潮対策は特別なもので、自然の海岸を残すため、平成24年度より潜堤の工事に着手し、平成25年9月に整備が完了しました。つまり、海岸から沖合200mに潜堤を作り、高潮を防止するとともに、漁礁や増殖場の役目を期待するものです。そもそも、この海岸はサザエやナマコ、アイナメ、カサゴ、メバルなどの多様な魚種が生息しており、

番外

国指定史跡「鬼の岩屋古墳」



別府市上人西町の上人小学校の裏手に、国指定史跡「鬼の岩屋古墳」があります。当初はここまで来る予定でしたが、少し遠いので見送りとしました。

鬼の岩屋古墳は古墳時代後期(6世紀後半)に作られた円墳で、玄室内部に円文・蕨文などの装飾が施された装飾古墳です。玄室は安山岩の巨石を積み上げて作られており、鬼でなければ作れない巨石であることから、この名になったという事です。

かつては入場料もとる観光名所で、「熊襲穴居の跡」と考えられていました。

お疲れ様でした!!

【監修】竹村恵二(フィールド博物館代表/京都大学名誉教授)

別府温泉地球博物館

<http://beppumuseum.jp> メール: info@beppumuseum.jp